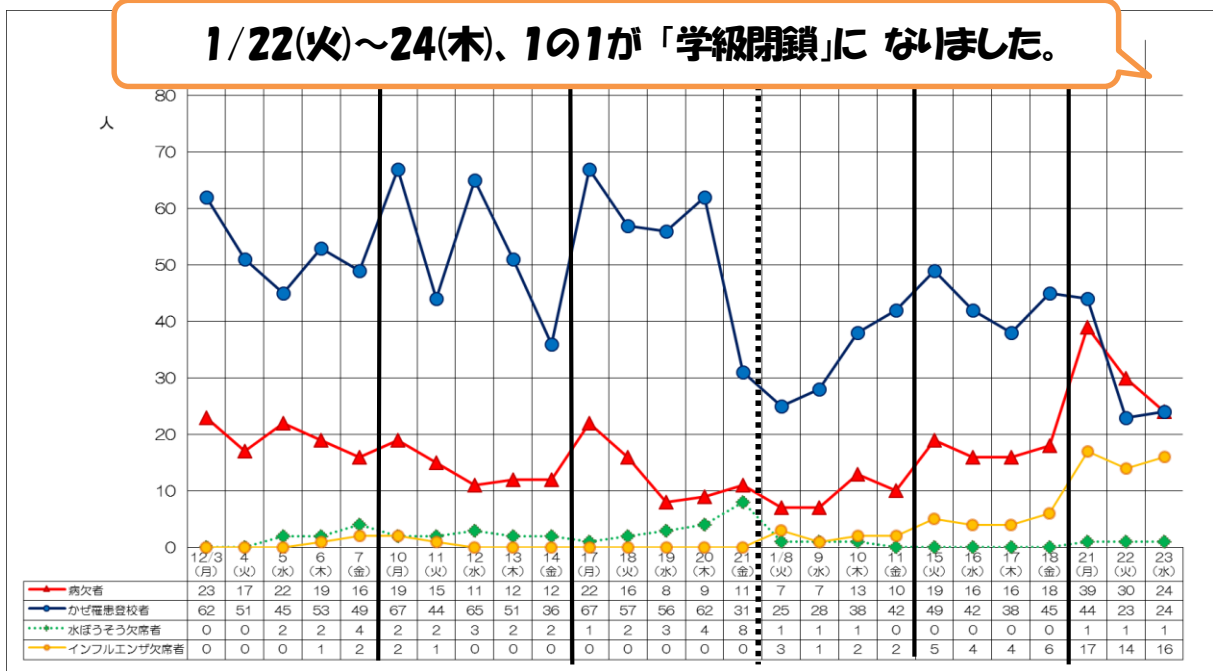




保護者用

平成31年1月23日 毛利台小学校 保健室



子どもたちが元気に3学期のスタートを切ることができ、ホッとしたのもつかの間、3週目に入り、急にインフルエンザの発生が増えてきました。中でもインフルエンザでの欠席者が多かった**1の1が学級閉鎖になりました**。全校の欠席者も少しずつ増加傾向にあります。

そんな中、子どもたちは14日から始まった「なわとび週間」に元気に取り組んでいます。体を動かして免疫力を高め、インフルエンザの流行を少しでも防いでいけたら、と思っています。今月も「**早寝・早起き・朝ごはん**」で生活リズムを整えること、「**手洗い・うがい・マスク・水分補給**」等でしっかり予防を行っていくことを引き続き呼びかけていきます。



< 今月の保健室のようす① >

●学校感染症の発生報告 76件 (11/1~1/22 現在)

	11月	12月	1月
インフルエンザ	0	2	35
水痘(水ぼうそう)	19	15	2
流行性角結膜炎(はやり目)	0	2	0
咽頭結膜熱(プール熱)	0	0	1

現在、毛小で発生しているインフルエンザは「A型」です。



9月から続いていた「水ぼうそう」の発生が減少し、**インフルエンザが増えてきました**。急な発熱や頭痛、強い倦怠感、身体の痛み等が見られた場合には早めに受診することをおすすめします。インフルエンザは、**一度下がった熱がまた翌日に再び上がることもあります**。充分ご注意ください。(※市内の流行状況は、厚木市ホームページ → 「暮らし情報」 → 「学校・教育」から確認ができます。ご活用ください。)


< 今月の保健室のようす② >

来室することもたちに多い症状は…

- ① 頭が痛い
- ② だるい・かったるい
- ③ 寒い・ソクソクする
- ④ 足の痛み…発熱の前兆の場合と、なわとびで痛張りすぎた場合の2通りあります。

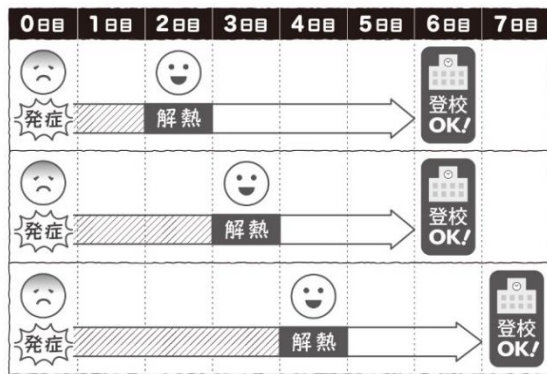
インフルエンザは**出席停止**です。医師から治ゆの診断が出てからの登校となります。

出席停止期間



発症した後5日を経過し、
かつ 解熱した後2日を経過するまで

※医師が感染のおそれがないと判断した場合は、これより早い時期でも登校可能



治って登校する際
「治ゆ証明書」が必要です。治ゆ証明書は学校にあります。
インフルエンザの診断を受けたら、必ず学校にご連絡ください。



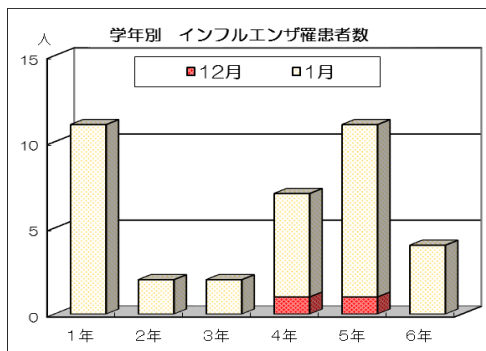
「発症した後、**⑤日**を経過」のわけ

インフルエンザの治療薬を服用すると、ウイルスが残ったままでも2日くらいで熱が下がることがあります。この場合、解熱後2日を過ぎてても感染力が続くため、「発症した後、5日を経過」するまでは出席停止です。



「解熱した後、**②日**を経過するまで」のわけ

インフルエンザウイルスに感染すると、1～3日の潜伏期間の後、急に発症（発熱）します。感染した人からウイルスが出るのは、発症前の1日と、発熱の期間（3～5日くらい）、そして解熱後2日間くらいです。



*現在の発生数は、学年によってやや差が見られます。予防接種を受けていても罹ることもありますので症状がある場合には受診され、確認をお願いします。

*朝元気だったお子さんが、学校にいる間に急に症状が出て、体調を崩すこともあります。特に、これからの時期は**何かあった時に、おうちの方と確実に連絡が取れるようにしておいてください。**

ご家庭へのお願い



①欠席者数の増加やインフルエンザの流行状況により「学級閉鎖」等の決定について「連絡メール」や「紙ベースの通知」で連絡をします。早めの連絡を心がけていますので、随時**メールの情報やプリントをご確認ください。**

②学級にも緊急時用のマスクは常備していますが、お子さんのランドセルの中に、ご家庭で準備された**「マスクを1枚」入れておいてください。**いざという時に使用できるので、安心です。